

校長室から



1 磯部小学校の概要

本校は、安中市の南東部にあり、北は原市，安中，南は東横野の台地に挟まれた東西に長い平地部に位置しています。学校の北を碓氷川が流れ，南にJR信越線が通っています。

学校の歴史は古く，明治6年7月18日，松岸寺に磯部小学校として開設されて以来，時代の流れの中で，様々な変遷を経て現在に至っています。

学級数は13学級（特別支援学級2学級を含む），児童数は261名（男122名，女139名）です。（平成19年5月1日現在）

校地の総面積は15978㎡，（校舎6718㎡，運動場9260㎡）で，児童一人当たりの校地面積は61.2㎡と恵まれた環境にあります。施設面でも，コンピュータや情報通信ネットワーク等の活用など21世紀の新しい学校づくりへ向けての教育環境整備も進められてきています。平成15・16年度には，学力向上研究校「フロンティアスクール」として文部科学省の指定を受け，その後も確かな学力の育成に力を注いできています。

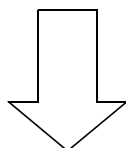
また，磯部地区安全安心まちづくりネットワーク（「地域安全安心ステーション」モデル事業団体）に指定されている）が機能し，児童の安全を守るためのパトロールが熱心に行われている地域でもあります。

*「地域安全安心ステーション」モデル事業団体：県内20カ所の警察署の管内でそれぞれ1団体が指定を受けている。

2 『生きる力』を育む教育目標

教育は，次代に生きる子ども達が社会において豊かに生きることを願い，それに必要な資質や能力を身に付けることを期待して行われます。今，各学校で実践している「生きる力」の育成です。以下に示す教育目標は，児童が身に付けるべき本校としての「生きる力」の姿であり，児童の人間力の向上を目指すものです。

特に，学校生活の様々な場面で，児童が **気づき 考え 実行する** ことができるよう支援し，教育目標の具現化に努めていきたいと思ひます。



【磯部小の教育目標】

徳・知・体の調和のとれた実践力を身に付け、学び続ける子の育成

【3つの具体目標と18の行動目標】

は今年度の重点行動目標

思いやりのある子(豊かな人間性の育成)

進んであいさつをする。

友達と仲良く遊ぶ。

友達のよいところに気づく。

助け合ったり，教え合ったりする。

相手の気持ちを考えた言葉づかいや行動をする。

生き物や物を大切にする。

気づき，考え，学習する子(確かな学力の向上)

学習の準備ができる。

人の話を最後まで聞く。

自分の考えを発表する。

疑問や問題に気づく。

解決に向けて考えたり調べたりする。

家庭学習をする。

ねばり強くたくましい子(健康増進・体力向上)

きまりを守る。

元気よく楽しく遊ぶ。

清掃活動に真剣に取り組む。

健康・安全に気をつける。

がまんする。

めあてに向かって根気よく続ける。

今年度，新たに重点とした行動目標

生きる力の育成

3 『生きる力』を育むための経営方針・努力目標

学校教育目標の具現化を図り「生きる力」を育てるためには、信頼される学校づくりが不可欠であると考えています。そのために、以下の学校経営方針・努力目標を掲げ、学校力の向上に努めています。

「学校力」とは、学校を中核として家庭や地域の力を結集した学校のもつ総合的な力と考えています。 学校力 = (学校 + 家庭 + 地域) の力の総体

教育公務員(公務員)としての自覚に基づき服務規律の確保に努めると共に、共通実践できる信頼と秩序ある学校づくりに努めます。

客観的判断(リーガルマインド)、服務規律委員会、報告・連絡・相談の徹底、組織として機能、教職員・児童・保護者・地域社会との相互の信頼関係、説明責任……

全教職員の特性を生かし、学校課題に迅速かつ的確に対応できる学校づくりに努めます。

学校評価、報告・連絡・相談の徹底、組織として機能……

教育課程の適正な実施に努め，児童一人一人が確かな学力を身につけられる学校づくりに努めます。

授業時数・授業時間の確保・バランスのとれた教育課程，ねらいの明確な授業（週案），分かる授業，基礎・基本の定着，学習習慣の確立，キャリア教育，特別支援教育，・・・

児童一人一人のよさや可能性を見出し伸ばす積極的な生徒指導を推進すると共に児童の変化に早期に対応できるよう教育相談，生徒指導体制の充実に努めます。

個の成長を支援，好ましい人間関係，自己実現，自己決定・自己存在感・共感的な人間関係，基本的な生活習慣，集団生活への適応，よりよい校風づくり，特別支援教育，・・・

豊かな心を育む道德教育や人権教育の充実に図り，いじめや差別のない温かく人間性に満ちた学校づくりに努めます。

いじめや差別の根絶，言語環境の整備（やさしい声），心のノート，思いやりの木の活動（磯小の伝統），・・・

学校課題や新しい教育の動向を踏まえ，校内研修を計画的，組織的に進めると共に，教職員一人一人が課題を持ち，資質の向上に努める学校づくりを目指します。

課題研修（国語科を中心），各自の課題に応じた研修（研究授業・公開授業），人事評価（目標管理），コンピュータ研修，・・・

学校の安全管理体制や美化活動を充実し，安全で潤いのある教育環境づくりに努めます。

危機管理マニュアル，避難訓練，地域・関係機関との連携（安全・安心まちづくりネットワーク），日常の安全点検，清掃活動の充実，緑と花の豊かな学校，・・・

学校評価にかかわる情報の公表などを通し，家庭や地域との連携や交流を深めると共に，地域の人材を積極的に活用したり，学校間や幼小の連携を推進したりするなど，地域に開かれ，地域に根ざした学校づくりに努めます。

学校評価，説明責任，授業公開，学校評議員意見交換会，学校支援センターの充実，ルールブック50，学校間・幼小の連携，安全・安心まちづくりネットワーク，・・・



写真左：自転車の安全な乗り方教室

（4年生を対象にして毎年6月に実施しています）



写真右：避難訓練（地震，火災対応）

（安中消防署郷原分署に協力をいただき，起震車こよる地震体験もしました）



写真左：千葉県東庄町からの視察

(安全・安心まちづくりネットワークのパトロールの様子を視察のために来校しました)

写真右：避難訓練 (不審者対応)

(安中警察署に協力をいただき、不審者対応の避難訓練を実施しました：群馬テレビのニュースでも紹介されました)

平成19年度の教育計画から

(1) 授業時数を確保しています！

安中市では、すべての小中学校で夏休みを短縮するなど、各校とも年間授業時数の確保について配慮しています。本校でも、年間を見通し余裕のある授業時数の確保に努めています。平成16年度と比較し夏休みが5日間短縮されています。

授業時数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
文部科学省が示した授業時数		782	840	910	945	945	945
平成19年度 本校の授業時数		882.5	937.5	1006.5	1048	1030	1027.5
平成16年度 本校の授業時数		836.5	901.5	969.5	999.5	995	986

(2) バランスを考えた朝の活動を実施しています！

次の表は、平成19年度の業前に行う「朝の活動」予定です。本校では、業前活動に徳・知・体のバランスを考えた内容を設定しています。キッズタイムには、体育集会や音楽集会、縦割りの通学班集会などを組み込み、学年・ブロックでの活動時間も取り入れています。また、「学級の時間」を週2回設定し、学級担任が学級の実態に応じた学習内容を実施したり、自分の思い、指導の重点をこの時間に組み込んだりできるようにしています。

曜日	月	火	水	木	金
朝の活動	学級の時間	*キッズタイム	学級の時間	*キッズタイム	読み聞かせ・読書

*キッズタイム 火曜日：朝礼，児童集会，学年・ブロック集会 等
木曜日：体育集会，音楽集会，通学班集会 等